

ティンクルなごや通信

今こそ、心を合わせて……………	1
各フロアからの報告……………	2-3
正しい手洗いをしていますか～感染対策委員会の取り組みから～……………	4

名古屋市重症心身障害児者施設
ティンクルなごや
指定管理者 社会福祉法人むつみ福祉会
名古屋市北区平手町1丁目1番地の5
TEL: 052-916-0333

第8号
2020年6月

今こそ、心を合わせて

前号のティンクルなごや通信を発行したのは、今年2月初めのことです。その頃には、新型コロナウイルスに関するニュースは流れ始めていました。しかし当時、数か月後の生活を想像することはできませんでした。

その後、国内での感染者数の増加に伴い、事態は急展開していきました。ティンクルなごやでも、2月末から順次、ご家族の面会を禁止、ショートステイの受け入れを休止しました。学校も一斉休校となり、訪問学級の先生方も来所されなくなりました。ボランティアの方にも活動休止をお願いし、ウエルネスガーデンで開催予定だったおまつりも中止とすることを決定しました。

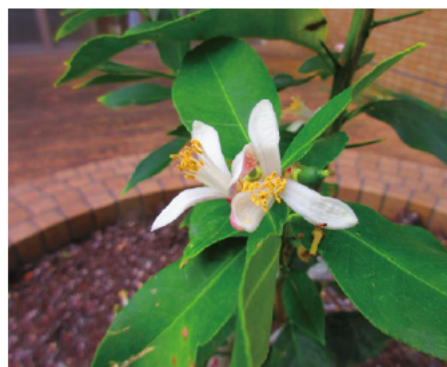
ティンクルなごやで暮らす70人を超える利用者さんは、重い障害をお持ちの方ばかりです。新型コロナウイルスから利用者さんをお守りするため、スタッフはマスクや消毒液等の医療材料の確保に努めながら、安全かつ持続可能な感染対策を検討してきました。医療機関や福祉施設での発生事例も報道されるようになり、他施設の取り組みや行政機関からの情報を参考に、業務体制やスタッフの動線の見直し等も行いました。「ソーシャルディスタンス」「ステイホーム」が呼びかけられるなか、各フロアでは利用者さん同士の距離をとりながら、楽しめる活動を探しました。

5月下旬には緊急事態宣言も次第に解除されていきましたが、感染動向を慎重に見極めていくため、面会制限やショートステイの休止等は継続させていただきました。長期間にわたる皆様のご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

入所されている利用者さんに安心して暮らしていただくために、ご家族の不安なお気持ちを少しでも和らげることができるように、工夫できることは何かを考えてきました。ショートステイ再開を待ち望まれている方からも、継続してご予約のお問合せをいただいております。施設の責任の重さを痛感しています。これからも引き続き、スタッフ一人ひとりが心を合わせ、今できること、しなければいけないことは何かを考え、行動に移していきたいと思っております。



① 朝顔



② レモン



③ イチゴ

これは、すべて3フロアの中庭で育てている植物です。それぞれの植物は、どのフロアのものでしょうか。
本紙2～3ページの記事の内容がヒントになります。

ベランダ散歩

ティンクルなごやの2階フロアには中庭があります。日によっては、爽やかな風や暖かい日差しを感じることができます。

その中庭から足を延ばして、車椅子に乗った利用者さんと一緒にベランダ1周の散歩に出かけました。建物の間からは青い空、風に揺れる志賀公園の木々も見え、車の走る音や子どもの遊ぶ声が聞こえます。利用者さんは、目をあけて周りの様子をうかがったり、ほほえんだり、気持ち良さそうな表情をみせてくださいました！

この2階フロアの中庭には、大きな花壇が2つあります。毎年、花や野菜を植えますが、今年は4月に高さ1メートルほどのレモンの木を植えました。白い花が咲き終わると、5ミリほどの小さな赤ちゃんレモンがたくさんくっついていました。この赤ちゃんレモンが大きく成長したら、みんなで何をしましょうか。とても楽しみです。これから暑くなりますが、利用者さんの体調にも注意しながら、外の空気とともにさわやかな香りを感じられたらいいと思います。

小澤亜希（2階 看護師）



園芸活動～利用者さんと季節を感じよう～

3階東フロアでは、今年度、療育活動の新たな試みとして園芸活動を行っています。

なかなか外出ができない状況のため、利用者さんに季節を感じていただこうと考えて始めました。

4月にはチューリップ、水仙、ムスカリを植え、赤・黄・白など色とりどりの花が綺麗に咲いていました。5月にはひまわりと朝顔の種を蒔き、利用者さんと一緒に水やりや観察を行いました。利用者さんの中には、花を不思議そうに眺められたり、スタッフと一

緒にじょうろで水やりを行うと嬉しそうにされる方もいらっしゃいました。その様子はスタッフにとってもまた嬉しく感じます。利用者さんに楽しんでいただけるように、これからも秋はコスモスとなでしこ、冬にはスノードロップとアネモネの種を蒔く予定です。

園芸活動の様子は、今後ホームページのスタッフブログに掲載させていただく予定です。お時間がありましたらぜひご覧ください。

三宅紫蘭（3階東 生活支援員）



毎朝の活動をスタート!!

3階西フロアでは、新型コロナウイルスの影響で、学校へ行けなかった学童2名の利用者さんのために、平日の朝に『朝の会』を行いました。やむを得ず長期休みになってしまったため、規則正しい生活が送れるように、また楽しんで活動に取り組めるようにと、日中活動係が計画をして、その日のスタッフが日替わりで担当しました。

まず、朝の挨拶から始まり、ホワイトボードに今日の日付やその日のお天気をスタッフと一緒に確認しながら進めていきます。次に、今日の予定（入浴・療育

内容)を発表してどんな事をするのかを伝え、最後に、朝の歌をみんなで元気良く歌いました。

また、休み期間中に、この学童2名の利用者さんには、テラスの花壇の水やりも担当していただきました。3階西テラスでは、来年に向けてイチゴの苗を植えていますが、2人が毎日頑張ってくれたおかげで、しっかり花も咲いて実もつきだしましたよ!!この後、果実が実っていくのが楽しみです。来年初めに、美味しいイチゴができた時には、水やりをがんばってくれた2人にごほうびを用意してあげたいと思います。

楯 善雄（3階西 生活支援員）



ご家族の気持ちに寄り添って

面会制限が長引く中で、ご家族の皆様にご利用者さんの現在の姿を知っていただけるよう、様々な取り組みを行ってきました。

4月下旬には、大判の写真をお送りいたしました。元気そうで安心したというお喜びの声が次々と寄せられました。

5月後半には、『窓越し面会』ということで、ご家族の方々に1組ずつお越しいただき、ガラス越しにご利用者さんの姿をご覧いただきながら、PHSでお話もしていただきました。

ご家族は久しぶりの再会を喜ばれ、またお変わりのない利用者さんのお姿に満足され、涙を流される方もみえました。また利用者さんも、お元気そうな表情を見せ、ご家族の呼びかけに応えていました。

短い時間ではありましたが、ご家族は利用者さんに話しかけたり、歌を歌ったり、写真を撮ったり、ガラス越しに手を合わせたりと、それぞれに関わってみました。別れ際には名残惜しそうに何度も手を振って

おられました。ご家族の皆様の思いの強さが改めて伝わってきました。

6月には、スカイプを使用したオンライン面会も行っていると考えています。これからもご家族の気持ちに寄り添う取り組みを行っていきたくと考えています。

古道正夫（相談員）



正しい手洗いを していますか

感染対策委員会の 取り組みから



新型コロナウイルスに『感染しない・感染させない』ために、毎日手洗いを意識する人が増えていますね。でも、はたしてその手洗いで大丈夫でしょうか。ティンクルなごやの感染対策委員会では、対策のひとつとして、全スタッフの手洗い状況をチェックしました。

まず、チェックのために必要なローションを手に塗り、スタッフはいつもと同じように手洗いをします。委員がマンツーマンでその様子をじっくりと観察します。委員会で作成した「手指衛生チェックシート」をもとに、洗い方を細かくチェックします。

手洗いが終わった後、両手を開いた状態で手のひらと手の甲をブラックライトにかざします。すると、手の洗い残しの汚染箇所が白くはっきりと映し出されました！「しっかり洗ったつもりなのに」「指の関節や皺が真っ白！」と、多くのスタッフが驚きました。

洗い残し部分がわかったところで、再度念入りに手を洗います。指の先や爪の根元、指と指の間、手首、指の皺なども丁寧に。親指や手

首などはねじり洗いをしながら洗い残しがないように気を付けます。

そして、最後に再度ブラックライト。さきほど真っ白だった洗い残し箇所は変化したでしょうか。委員が本人と一緒に確認して個別の「チェックシート」に記録します。

このように、汚れを目で見て自覚できたことで、今までの洗い方を反省するとともに、正しい手洗いの必要性を今まで以上に意識できたようです。

この他にも、病棟スタッフに対して、手袋・マスク・エプロン等の装脱着の手順などを確認するなど、『感染しない・感染させない』取り組みを行いました。継続して行えるように、一人ひとりができることを努力していきましょう。

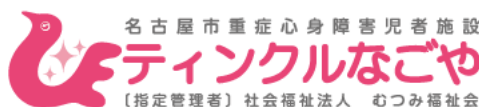
渡邊律子（療育課長・感染対策担当）



■公共交通機関でお越しの方

- 栄より／市バス栄11系統「西部医療センター」又は「志賀公園前」下車
- 名古屋駅より／市バス名駅13系統「又穂住宅東」
／市バス名駅15系統「城見通二丁目」または「西部医療センター」下車

■お車でのお越しの方 「黒川」出口から約10分です。



名古屋市重症心身障害児者施設 〒462-0057
 名古屋市北区平手町1丁目1番地の5
 TEL: 052-916-0333
 【指定管理者】社会福祉法人 むつみ福祉会 FAX: 052-916-0338

ホームページでも、日々の生活の様子や職員メッセージを配信しています。ぜひご覧ください。

<http://twinkle-nagoya.com>

